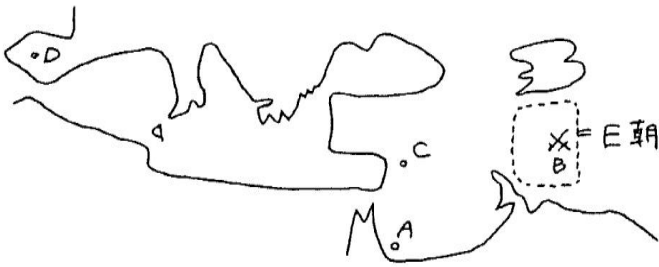


# 詳説世界史講義 復習テスト

～ 東洋史 第09講 ～

【地図1】



【図解問題】地図を見て、[空欄あ～さ]に当てはまる語を書き、A～Eについての設問に答えなさい。

- ①ビザンツ皇帝ユスティニアヌスとササン朝ペルシア（あ）〔人名〕の抗争激化で、（い）が遮断されるとアラビア半島を経由する新しいルートが目目され、（う）地方の中心都市Aのメッカが繁栄することとなった。その後、（え）年に拠点を移し、後に大商人を討って、メッカを占領した。 \*波線の出来事をカタカナで何というか？
- ②正統カリフ時代・・・この時代から聖戦【（お）〔カタカナ〕】が始まる。Bにおける戦いでササン朝ペルシアを破り、領土を拡大させる一方、エジプト・シリア方面にも進出した。その後、第4代（か）の暗殺による混乱状態に乗じて、シリア総督であった（き）がCを都としてウマイヤ朝を建国した。 \*波線とその子孫を正統な指導者と考える宗派が現在最も多い国はどこ？
- ③ウマイヤ朝・・・この王朝はアラブ人のみに免税特権を与えるなど平等性を欠いたことも一因となり、非アラブ人ムスリムの不満を生んだ。（く）年にこれを利用したアッバース家により滅亡する。その一族はDに逃げ、ここに後ウマイヤ朝を建設した。この王朝はチュニジアから興った（け）朝がカリフと名乗るとそれに対し、西カリフと称した。 \*波線の人々をカタカナで何というか？
- ④アッバース朝・・・イスラーム教徒であれば、（こ）は免除されたことから“イスラーム帝国”と呼ばれたこの国は第5代全盛期の王が亡くなると衰退、各地にE朝・サーマーン朝などの（さ）系王の王朝が自立を果たした。 \*波線の王朝の『平安の都』と呼ばれた都市名は？

設問1：A・B・C・Dの都市に関して、正しいモノを1つ選びなさい。

a：写真の建物はAにある    b：Bの戦いは8世紀に起きた    c：Cはウマイヤ朝の首都である    d：Dは西ゴートの首都であった

設問2：Eの王朝の名前を書き入れなさい。

設問3：写真の建物を作ったカリフが開始した貨幣制度で作られた金貨名を書き入れなさい。

## 【選択問題】

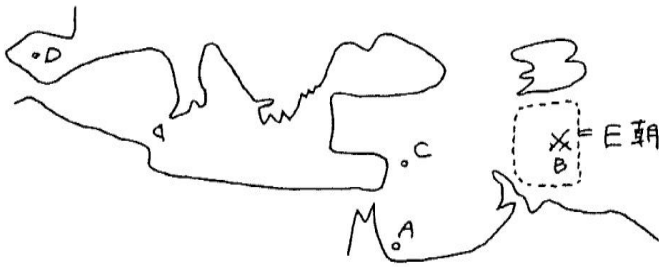
- 1：ハラージュに関連して述べた次の文のうち、正しいものを選び。
  - a：ハラージュとは、被征服民に課せられた人頭税のことである。
  - b：征服地の住民は、イスラーム教への改宗を強制された。
  - c：ウマイヤ朝では、アラブ人にもハラージュが課せられた。
  - d：アッバース朝で、スンナ派内の税の差別は廃止された。
- 2：イスラーム教に関する次の文のうち、正しいモノを1つ選び。
  - a：多神教である
  - b：ユダヤ教の影響を受けた。
  - c：預言者のことをカリフという。
  - d：偶像を崇拜する

あ		い		う		え	
お		か		き		く	
け		こ		さ		①	
②		③		④		設 1	
設 2		設 3		選 1		選 2	

# 詳説世界史講義 復習テスト

～ 東洋史 第09講 ～

【地図1】



【図解問題】地図を見て、[空欄あ～さ]に当てはまる語を書き、A～Eについての設問に答えなさい。

- ①ビザンツ皇帝ユスティニアヌスとササン朝ペルシア（あ）[人名]の抗争激化で、（い）が遮断されるとアラビア半島を経由する新しいルートが注目され、（う）地方の中心都市Aのメッカが繁栄することとなった。その後、（え）年に拠点を移し、後に大商人を討って、メッカを占領した。\*波線の出来事をカタカナで何というか？
- ②正統カリフ時代・・・この時代から聖戦【（お）[カタカナ]】が始まる。Bにおける戦いでササン朝ペルシアを破り、領土を拡大させる一方、エジプト・シリア方面にも進出した。その後、第4代（か）の暗殺による混乱状態に乗じて、シリア総督であった（き）がCを都としてウマイヤ朝を建国した。\*波線とその子孫を正統な指導者と考える宗派が現在最も多い国はどこ？
- ③ウマイヤ朝・・・この王朝はアラブ人のみに免税特権を与えるなど平等性を欠いたことも一因となり、非アラブ人ムスリムの不満を生んだ。（く）年にこれを利用したアッバース家により滅亡する。その一族はDに逃げ、ここに後ウマイヤ朝を建設した。この王朝はチュニジアから興った（け）朝がカリフと名乗るとそれに対し、西カリフと称した。\*波線の人々をカタカナで何というか？
- ④アッバース朝・・・イスラーム教徒であれば、（こ）は免除されたことから“イスラーム帝国”と呼ばれたこの国は第5代全盛期の王が亡くなると衰退、各地にE朝・サーマーン朝などの（さ）系王の王朝が自立を果たした。\*波線の王朝の『平安の都』と呼ばれた都市名は？

設問1：A・B・C・Dの都市に関して、正しいモノを1つ選びなさい。

a：写真の建物はAにある    b：Bの戦いは8世紀に起きた    c：Cはウマイヤ朝の首都である    d：Dは西ゴートの首都であった

設問2：Eの王朝の名前を書き入れなさい。

設問3：写真の建物を作ったカリフが開始した貨幣制度で作られた金貨名を書き入れなさい。

## 【選択問題】

- 1：ハラージュに関連して述べた次の文のうち、正しいものを選び。
  - a：ハラージュとは、被征服民に課せられた人頭税のことである。
  - b：征服地の住民は、イスラーム教への改宗を強制された。
  - c：ウマイヤ朝では、アラブ人にもハラージュが課せられた。
  - d：アッバース朝で、スンナ派内の税の差別は廃止された。
- 2：イスラーム教に関する次の文のうち、正しいモノを1つ選び。
  - a：多神教である
  - b：ユダヤ教の影響を受けた。
  - c：預言者のことをカリフという。
  - d：偶像を崇拜する

あ	ホスロー1世	い	シルク＝ロード (オアシスの道)	う	ヒジャーズ	え	622
お	ジハード	か	アリー	き	ムアーウィヤ	く	750
け	ファーティマ	こ	ジズヤ	さ	イラン	①	ヒジュラ
②	イラン	③	マワーリー	④	バグダード	設 1	C
設 2	ブワイフ朝	設 3	ディナール金貨	選 1	d	選 2	b